



CSたより

13号

コミュニティ・スクール

朝夕は涼しくなり、過ごしやすい季節になってきました。春先に、我が家に訪れていたツバメの姿も、温かい南へと旅立ったのか、いつの間にか見なくなり、少しばかり寂しさを感じる日々が続いていましたが、秋ならではの虫の音に、心和らぐ時間を過ごしております。さて、今回は、7月に行われた第1回学校運営協議会の概略や9月に行われた「14歳の挑戦」などについてお知らせいたします。

第1回 学校運営協議会

7月22日（月）に、さみさと小学校で、本年度の第1回学校運営協議会が開かれ、朝日町が取り組んでいる「保小中一貫教育」と「コミュニティ・スクール」についての研修会や、学校運営に関する協議、報告が行われました。

〈研 修〉

朝日町が進めている「保小中一貫教育」と「コミュニティ・スクール」のねらいと活動内容について研修を行いました。12年間の中で切れ目のない学びの推進のために、保育所と小学校、小学校と中学校のジョイント期間の取組についてなどの質疑応答がありました。

〈協 議〉

- ・朝日町地域学校協働本部計画について

地域学校協働活動本部には、「ふるさと学習支援部会」「登下校安全支援部会」「放課後支援部会」「学校部活動支援部会」の4つの部会があり、それぞれ活動を進めています。今年度計画、各部会の活動内容について深松地域学校協働活動推進員が説明しました。

- ・小学校スキー学習会について

スキー学習会について、委員の皆さんからのご意見を参考に、今年度は4、5、6年生が参加して実施し、その実施の状況等を踏まえ、今後の進め方について引き続き検討していったらどうかと話し合われました。

〈報 告〉

- ・少子化による部活動の現状と今後の見通しについて

学校部活動と地域クラブを一体的に実施している朝日町型部活動コミュニティクラブの現状について報告がありました。

夏休みの小学校プール開放

7月25日（木）から8月7日（水）までの間、保護者の方々の協力を得て、5年ぶりにプール開放が実施されました。期間中は、さみさと小学校では1日平均67人、あさひ野小学校では1日平均50人と毎日多くの子供たちが訪れ、歓声が響き渡っていました。

今年度はプール開放における事故防止対策として、保護者の皆様による当番制の監視に加え、各校に専属の監視員1人と学校職員1人が配置されました。また、熱中症対策として、暑さ指数31を超えた場合はプール開放しないこととし、実施時間帯については、気温が高い午後ではなく午前、また、開放時間も2時間以内と従来よりも短縮されました。期間中、中止となったのは雷注意報による1日だけでした。

社会に学ぶ「14歳の挑戦」

朝日中学校の2年生が、9月10日（火）から9月13日（金）までの4日間、「14歳の挑戦」に取り組みました。この「14歳の挑戦」のねらいは、学校外での職場体験活動や福祉・ボランティア活動等に参加することにより、規範意識や社会性を高め、将来の自分の生き方を考え、生涯にわたってたくましく生き抜く力を身に付けることです。今年度は、町内22の事業所の協力を得て実施しました。ここでは、そのうちのいくつかをご紹介します。



今回は、第1回学校運営協議会の概要と14歳の挑戦をお伝えしました。次回もふるさと科などの学習について、発信していきます。

地域学校協働本部（朝日町教育センター内） 山崎

電話：090-7180-9179

FAX：(0765)83-0279

Email：asahi.chiikigakkoukyoudouhonbu@gmail.com